

後援：奈良県

第17回 17th Okumura Commemorative Museum Concert 奥村記念館コンサート

2016.11.26 土 入場無料

14:30 開演

曲 目

- ベートーヴェン 弦楽四重奏曲 第1番 ヘ長調 作品18-1
- ベートーヴェン 弦楽四重奏曲 第2番 ト長調 作品18-2
- ハイドン 弦楽四重奏曲 第76番 ニ短調 作品76-2「五度」

演 奏：アンサンブルシヴィル

1stヴァイオリン：鈴木 裕 (名鉄タクシーホールディングス株式会社、名古屋鉄道株式会社から出向)

2ndヴァイオリン：原 文人 (近鉄技術ホールディングス株式会社、近畿日本鉄道株式会社から出向)

ヴィオラ：大橋 康廣 (フリーランサー、元東急建設株式会社)

チェロ：内藤 博行 (近鉄グループホールディングス株式会社)



外観



展望台



内観

アンサンブルシヴィルは土木技術者 13 名からなる弦楽合奏団です。

1994 年の土木学会創立 80 周年記念式典で演奏するにあたり、学会員の公募により 1993 年 12 月に結成され、以来 23 年間、土木学会ほか土木関係の行事を中心に演奏活動を行っています。

1995 年には英国土木学会 ICE に招致されロンドン公演を実現したほか、2007 年 10 月には韓国土木学会 KSCE から招致され、本日演奏する首席奏者によるカルテットが韓国土木学会全国大会に参加し、同学会の合唱団であるシヴィル・ハーモニーと共演するなど、海外の音楽を愛する土木技術者との交流も積極的に行っています。また、2009 年に沖縄と山梨県北杜市、2010 年に湯布院と福岡市、2014 年には愛知県の日間賀島、篠島と各地で自主公演を行い、2010 年 2 月には「みなとみらいアマチュア室内楽フェスティバル 2010」で演奏するなど一般市民との交流も行っています。

メンバーは全国各地に散らばっており、職場も違います。普段は地元のオーケストラや弦楽合奏団に所属して演奏活動をしており、メンバーが揃って練習するのは、年に 2 回の合宿と、演奏会本番当日だけです。しかし、メンバーは土木技術者という共通の糸で結ばれており、いざ演奏となればコンサートマスターを中心にすくなくともまとめることができます。土木とアンサンブルとは一見似ても似つかないように見えますが、構成員みんなが自分に課せられた役割を認識し力を合わせることで、はじめて良い物を作り上げることができる点で、共通点が多いと思っています。

奥村記念館

株式会社奥村組の創業100周年を記念して2007年4月にオープンしました。観光客の皆様や地元の皆様にくつろいでいただくとともに、免震関係の技術と奥村組の歴史を展示しています。まもなく開館から10年になりますが、ご来館いただいた方は160万人を突破いたしました。

住所	〒630-8212奈良市春日野町4番地
開館時間	10:00～17:00
休館日	毎月第3火曜日および年末年始
TEL	0742-26-5112

○近鉄奈良駅より徒歩10分
◎JRB奈良駅または近鉄奈良駅から市内循環バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車すぐ(※徒歩車にはございませんので、公共交通機関をご利用ください。)

